

利根町告示第43号

平成30年第3回利根町議会定例会を次のとおり招集する。

平成30年8月24日

利根町長 佐々木 喜 章

1. 招集の日 平成30年9月4日

2. 招集の場所 利根町議会議場

平成30年第3回利根町議会定例会会期日程

日次	月日	曜日	会議	内 容	開議時間
1	9. 4	火	本 会 議	開会 提出議案説明 特別委員会付託 厚生文教常任委員会付託	午前10時
2	9. 5	水	休 会	議案調査	
3	9. 6	木	委 員 会	付託審査（決算審査特別委員会）	午前10時
4	9. 7	金	委 員 会	付託審査（決算審査特別委員会）	午前10時
5	9. 8	土	休 会	議案調査	
6	9. 9	日	休 会	議案調査	
7	9. 10	月	委 員 会	付託審査（決算審査特別委員会）	午前10時
8	9. 11	火	休 会	議案調査	
9	9. 12	水	本 会 議	一般質問（2人）	午前10時
				一般質問（1人）	午後1時30分
10	9. 13	木	本 会 議	一般質問（2人）	午前10時
				一般質問（1人）	午後1時30分
11	9. 14	金	本 会 議	一般質問（2人）	午前10時
				一般質問（1人）	午後1時30分
			委 員 会	付託審査（厚生文教常任委員会）	午後3時
12	9. 15	土	休 会	議案調査	
13	9. 16	日	休 会	議案調査	
14	9. 17	月	休 会	議案調査	
15	9. 18	火	休 会	議案調査	
16	9. 19	水	本 会 議	質疑・討論・採決 委員長報告・質疑・討論・採決 閉会	午前10時

平成30年第3回  
利根町議会定例会会議録 第1号

平成30年9月4日 午前10時開会

1. 出席議員

1番	大越勇一君	7番	高橋一男君
2番	新井滄吉君	8番	今井利和君
3番	石山肖子君	9番	五十嵐辰雄君
4番	花嶋美清雄君	10番	若泉昌寿君
5番	新井邦弘君	11番	石井公一郎君
6番	坂本啓次君	12番	船川京子君

1. 欠席議員

なし

1. 説明のため出席した者の氏名

町	長	佐々木喜章君
教 育	長	杉山英彦君
総 務 課	長	清水一男君
企 画 課	長	飯塚良一君
財 政 課	長	武藤武治君
税 務 課	長	赤尾津政男君
住 民 課	長	金子三千雄君
福 祉 課	長	大塚達治君
子 育 て 支 援 課	長	岡野成子君
保健福祉センター所長		狩谷美弥子君
環 境 対 策 課	長	大津善男君
保険年金課長兼国保診療所事務長		川上叔春君
経済課長兼農業委員会事務局長		大越直樹君
都 市 建 設 課	長	石川篤君
会 計 課	長	佐藤宏君
学 校 教 育 課	長	大越克典君
生 涯 学 習 課	長	野田文雄君
代 表 監 査 委 員		五十嵐弘君

1. 職務のため出席した者の氏名

議 会 事 務 局 長	六 本 木 通 男
書	記 荒 井 裕 二
書	記 野 田 あゆ美

1. 会議録署名議員

5 番	新 井 邦 弘 君
6 番	坂 本 啓 次 君

1. 議事日程

---

議 事 日 程 第 1 号

平成30年9月4日（火曜日）

午前10時開会

- |       |  |
|-------|--|
| 日程第1  | 会議録署名議員の指名                             |
| 日程第2  | 会期の件                                   |
| 日程第3  | 報告第4号 平成29年度利根町一般会計継続費の精算報告について        |
| 日程第4  | 議案第39号 平成30年度利根町一般会計補正予算（第2号）          |
| 日程第5  | 議案第40号 平成30年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）    |
| 日程第6  | 議案第41号 平成30年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）   |
| 日程第7  | 議案第42号 平成30年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第1号）     |
| 日程第8  | 議案第43号 平成30年度利根町介護保険特別会計補正予算（第1号）      |
| 日程第9  | 議案第44号 平成30年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）  |
| 日程第10 | 議案第45号 平成30年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）   |
| 日程第11 | 議案第46号 平成29年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件         |
| 日程第12 | 議案第47号 平成29年度利根町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件   |
| 日程第13 | 議案第48号 平成29年度利根町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件  |
| 日程第14 | 議案第49号 平成29年度利根町営霊園事業特別会計歳入歳出決算認定の件    |
| 日程第15 | 議案第50号 平成29年度利根町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件     |
| 日程第16 | 議案第51号 平成29年度利根町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定の件 |

- 日程第17 議案第52号 平成29年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件
- 日程第18 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 日程第19 請願第1号 「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願」について
- 日程第20 休会の件

## 1. 本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の件
- 日程第3 報告第4号
- 日程第4 議案第39号
- 日程第5 議案第40号
- 日程第6 議案第41号
- 日程第7 議案第42号
- 日程第8 議案第43号
- 日程第9 議案第44号
- 日程第10 議案第45号
- 日程第11 議案第46号
- 日程第12 議案第47号
- 日程第13 議案第48号
- 日程第14 議案第49号
- 日程第15 議案第50号
- 日程第16 議案第51号
- 日程第17 議案第52号
- 日程第18 諮問第1号
- 日程第19 請願第1号
- 日程第20 休会の件

---

午前10時00分開会

○議長（船川京子君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名です。定足数に達しておりますので、平成30年第3回利根町議会定例会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

---

○議長（船川京子君） 日程に入る前に、諸般の報告を行います。

町長から、平成29年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率報告書について報告がありました。

また、監査委員から、平成30年5月分から平成30年7月分の現金出納検査の結果報告がありましたので、それぞれの写しをお手元に配付しております。

次に、閉会中において、会議規則第127条の規定により、お手元に配付のとおり議員派遣をしたので報告いたします。

以上、報告いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

これより議事日程に入ります。

---

○議長（船川京子君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、

5番 新井邦弘 議員

6番 坂本啓次 議員

を指名いたします。

---

○議長（船川京子君） 日程第2、会期の件を議題とします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日から9月19日までの通算16日間にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

なお、会期の内訳は、お手元に配付した会期日程のとおりです。

---

○議長（船川京子君） 審議に入るに当たり、町長に、行政報告及び本定例会に提出されました議案の総括説明を求めます。

佐々木喜章町長。

〔町長佐々木喜章君登壇〕

○町長（佐々木喜章君） おはようございます。平成30年第3回利根町議会定例会を招集しましたところ、議員の皆様方には何かとご多用中のところご出席を賜り、まことにありがとうございます。

最初に、提出議案の総括説明に先立ちまして、町政等の一端を申し上げたいと思えます。

初めに、7月上旬に中国・四国地方において集中豪雨が発生しました西日本豪雨についてですが、豪雨からはや2カ月が経過しようとしておりますが、この場をおかりしまして、

亡くなられた方々に心よりお悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われた多くの方々には心よりお見舞いを申し上げます。

また、当町でも被災者の方への支援ということで、保健師を1名派遣いたしました。一日も早く被災地の復旧・復興が進み、以前のような平穏な暮らしを取り戻すことができるよう、心からお祈りを申し上げます。

さて、国内の経済情勢であります。景気は緩やかに回復していると内閣府は、7月に続き8月も同様の判断をしております。また、先行きについては、穏やかな回復が期待される中、通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等に留意する必要があるとのこと。

現在、国内はこのような経済情勢ではありますが、今後もこうした経済情勢の先行きとあわせ、国や県の動向などを注視しながら町政運営に当たっていきたいと考えております。

それでは、次に、これまでの主な事業の進捗状況等についてご報告申し上げます。

初めに、福祉関係でございますが、シルバーカーの購入補助につきましては、8月末現在ですが、6名の方から申請がありました。今後も引き続きこの制度の周知に努めてまいります。

次に、福祉バスの運行状況ですが、2台の車両で二つのコースを運行するとともに、隔週土曜日の試験的運行も続行して行っております。

また、10月からは、大利根交通北方車庫への乗り入れを開始しますので、取手方面へのアクセスがより便利になります。

続いて、環境対策問題でございますが、東京電力福島第一原子力発電所の事故の影響により、汚染された土壌と枝葉をもえぎ野台の公園に埋設、保管しておりますが、今回はその中の枝葉分を先行し撤去処分を行えるように準備を進めているところでございます。

次に、保健福祉センター関係でございますが、母子保健型の子育て世代包括支援センターの利用状況でございますが、妊娠期から就学前までの妊娠、出産、育児に関する相談に応じ、必要な母子保健サービス等の紹介をし、関係機関との連携を行うなど、切れ目のない支援を実施しているところでございます。

今後は、ゆっくりと相談できるよう、相談室のベビーベッドやキッズコーナーの設置、幼児用トイレの整備など環境も整えていく予定でございます。

続いて、農業振興関係でございます。稲刈り体験事業につきましては、10月の実施に向け、7月より募集を開始し、大勢の方々が参加していただけるよう準備を進めております。

次に、利根南部地区基盤整備事業ですが、今年度より利根南部地区県営土地改良事業調査を実施するに当たり、先日、利根南部土地改良推進協議会が設立され、今後は推進協議会及び関係機関と連携しながら目的を達成するため、事業を進めてまいります。

次に、利根北部地区の基盤整備促進費交付事業ですが、今年度より促進費交付事業を活用し、北部地区の農家負担分に充当し、農家の負担軽減を図ってまいります。

また、7月末現在の担い手への集積率は58.4%で、今後は集積率65%を目指し、関係機関と連携しながら進めてまいります。

続きまして、道路の整備関係では、緊急車両の通行できない道路の拡幅事業である町道1234号線の立木寺内地区についてですが、拡幅用地案を作成し、地権者の皆様への説明会を開く準備を進めている状況です。

その後、拡幅用地の同意がいただければ、用地測量の発注を予定しております。

次に、取手東線バイパスの進捗状況については、昨年11月に開催した道路計画の地元説明会の中で、地元の排水対策について十分考慮した計画での早期道路整備との強い要望がございました。県としましても、この要望を踏まえ、町を初めとする関係機関との調整を密に行い、道路整備の設計を進めており、新たな道路計画についての地元説明会の開催を予定しているとのことです。

次に、羽根野台、早尾台を通り県道千葉竜ヶ崎線を結ぶ、茨城県の過疎代行事業による町道103号線の延伸整備事業についての事業状況でございますが、現在、測量委託業務を発注し、これから現地の調査を予定しており、今年度の事業計画としておりました地形測量、権利調査を行い、道路設計、地質調査等の実施と年度内の地元説明会開催に向け、事業を実施しているとのことです。

次に、都市計画マスタープランの進捗については、現在、町民参加の地区別分科会を2回開催し、地区の課題、提案等の意見交換を行い、地区別構想案の策定を行っているところでございます。

今後は計画素案を策定後、地区別分科会策定委員会で検討し、県との調整会議等を行い、都市計画審議会に諮問する予定でございます。

続いて、教育関係でございますが、いきいき茨城ゆめ国体の準備状況ですが、PR用の横断幕、懸垂幕、のぼり等の設置も完了しており、9月22日のウォーキングプレ大会開催に向け、順調に準備が進んでいる状況でございます。

次に、利根町公民館駐車場拡張工事進捗状況でございますが、6月下旬から埋め立て作業が開始され、来年5月完成に向け順調に埋め立て作業を行っていただいているところでございます。

次に、利根町図書館で始めた英語教室ですが、7月からはALTの外国人講師を活用して開催している状況であり、今後につきましても継続して実施してまいります。

続いて、防災関係でございますが、地震の発生に伴う被害を想定した町と自主防災組織が連携した発災型訓練を、11月11日に予定をしております。

次に、防災行政無線のデジタル化更新工事の進捗状況でございますが、平成29年度及び平成30年度の2カ年事業となっており、今年度は屋外子局54局及び戸別受信機35台の設置を進めておりました、既に屋外子局45台、戸別受信機23台の設置については完了をしているところでございます。



最後に、総務行政一般について申し上げます。

6月より受け付け開始しました高齢者運転免許証自主返納支援事業については、8月末現在で62名の方が申請をしている状況でございます。

次に、町公式ホームページからアクセスできる庁舎屋上のライブカメラにつきましては、既に設置が終わり、ホームページから見られるようになっております。ぜひごらんいただければと思っております。

次に、第5次利根町総合振興計画策定の進捗でございますが、基本構想部分がおおむね出来上がりましたので、現在は前期基本計画の策定を進めているところでございます。これらが全て出来上がりましたら、住民の皆様のご意見を伺うためのパブリックコメントを実施していくことになっております。

次に、住民自治基本条例策定の進捗状況でございますが、去る8月10日に第1回の検討委員会を開催いたしまして、委員でもあります流通経済大学の加藤先生から、基本条例の基本的な知識を得るための講和を行っていただきました。

検討委員会は学識経験者3名、各種団体4名、町議会議員1名、行政職1名、公募委員7名の計16名の委員で構成され、会議の冒頭、私は委員の皆様に対し、「これからの利根町は、誰が町長になってもこの条例の基本理念に基づき普遍的なまちづくりを進めていくことが必要です」とお伝えするとともに、条例策定に向け、それぞれの立場から忌憚のないご意見を交わしていただきたいとお願いをしております。

以上、これまでの主な事業の進捗状況等について申し上げます。

続きまして、今期定例会は決算議会でもありますので、平成29年度の決算概要について説明いたします。

平成29年度の普通会計決算ですが、歳入合計は55億9,402万1,000円、歳出合計は52億7,876万2,000円となり、翌年度に繰り越すべき財源を除く実質収支ですが、2億7,501万2,000円となります。

歳出状況を性質別に見ますと、人件費や扶助費、公債費といった義務的経費は前年度と比較しますと6,510万2,000円の減で、全体の48.3%の割合となっております。

また、義務的経費以外の経費では、物件費が対前年6,076万5,000円の減で、全体の13.6%を占め、次いで補助費等が対前年2億3,226万5,000円の減で、全体の13.1%、次いで繰出金が505万6,000円減で全体の12.2%を占めております。

次に、財政の健全化を判断する上で大切な指標でもある健全化判断比率を見ますと、実質赤字比率と全会計の連結実質赤字比率については、黒字のため算定されませんが、実質公債費比率につきましては、早期健全化基準の25%に対しまして平成29年度は2.3%で、前年度と比べると0.5ポイント改善しております。

一方で、財政構造の弾力性を判断する指標であります公債費負担比率は、平成29年度は8.5%で、前年度と比べ0.3ポイント上昇、また、経常収支比率は93.3%と、前年度と比べ

1.1ポイント増加するなど、一般財源に余裕がなく、依然として厳しい財政状況であると認識しているところでございます。

今後も引き続き、さらなる行財政改革と創意工夫をもって町政運営を行っていききたいと考えているところでございます。

以上、簡単ではありますが、主な事業の進捗状況や平成29年度の決算状況など町政の一端を申し上げてまいりましたが、引き続き議員の皆様方には、今後の町政運営に対するご理解をお願い申し上げます。

続きまして、本日提出いたしました議案の総括説明を行います。

今期定例会におきましては、報告が1件、補正予算と決算認定がそれぞれ7件、人事案件が1件、合計で16件のご審議をお願いするものでございます。

報告第4号は、平成29年度利根町一般会計継続費の精算報告についてで、地方自治法施行令第145条第2項の規定により報告するものであります。

議案第39号は、平成30年度利根町一般会計補正予算（第2号）で、歳入歳出それぞれ2億9,639万1,000円を追加し、総額を56億6,045万6,000円とするものであります。

歳入増の主なものは地方交付税と繰越金で、歳出増の主なものは民生費、諸支出金でございます。

議案第40号は、平成30年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）で、事業勘定の歳入歳出にそれぞれ6,114万2,000円を追加し、総額を24億1,781万2,000円とし、また、直営診療施設勘定の歳入歳出にそれぞれ1,013万4,000円を追加し、総額を1億2,718万5,000円とするものであります。

議案第41号は、平成30年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出それぞれ1,693万6,000円を追加し、総額を2億9,376万円とするものであります。

議案第42号は、平成30年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出それぞれ420万5,000円を追加し、総額を1,085万1,000円とするものであります。

議案第43号は、平成30年度利根町介護保険特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出それぞれ5,197万4,000円を追加し、総額を14億9,788万8,000円とするものであります。

議案第44号は、平成30年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出それぞれ368万円を追加し、総額を1,431万円とするものであります。

議案第45号は、平成30年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出それぞれ222万円を追加し、総額を4億826万7,000円とするものであります。

議案第46号から議案第52号までは、平成29年度の利根町一般会計、利根町国民健康保険特別会計、利根町公共下水道事業特別会計、利根町営霊園事業特別会計、利根町介護保険特別会計、利根町介護サービス事業特別会計、利根町後期高齢者医療特別会計のそれぞれの歳入歳出決算認定の件で、地方自治法の規定により、議会の認定を求めるところでございます。

諮問第1号は、人権擁護委員候補者の推薦についてで、利根町大字布川3355番地、伊藤幸子氏を人権擁護委員の候補者として推薦したいので、議会の意見を求めるものでございます。

以上、提出議案の概要についてご説明を申し上げましたが、詳細につきましては、それぞれの担当課長から説明をさせたいと思いますので、お手元の議案書等によりご審議の上、適切なる議決を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（船川京子君） 行政報告及び議案の総括説明が終わりました。

---

○議長（船川京子君） 日程第3，報告第4号 平成29年度利根町一般会計継続費の精算報告についての報告を求めます。

武藤財政課長。

〔財政課長武藤武治君登壇〕

○財政課長（武藤武治君） 報告第4号 平成29年度利根町一般会計継続費の精算報告についてを、補足してご説明申し上げます。

これは、地方自治法施行令第145条第2項の規定により報告するものでございます。

款2総務費，項2徴税費，事業名が平成30年度固定資産税評価替えに伴う土地評価資料作成業務委託でございまして、平成27年度から平成29年度までの3カ年の継続事業が終了したことにより報告するものでございます。

全体計画の総額が1,231万3,000円，最終支出済額は1,231万2,000円で，計画額と支出済額の差が1,000円となりました。また，年度ごとの年割額と支出済額の差につきましては，記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

○議長（船川京子君） 報告が終わりました。

---

○議長（船川京子君） 日程第4，議案第39号 平成30年度利根町一般会計補正予算（第2号）から日程第10，議案第45号 平成30年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）までの7件を一括議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め，そのように決定いたしました。

それでは，補足説明を求めます。

まず，議案第39号について，武藤財政課長。

〔財政課長武藤武治君登壇〕

○財政課長（武藤武治君） 議案第39号 平成30年度利根町一般会計補正予算（第2号）につきまして，補足してご説明申し上げます。

5ページをお開き願います。

第2表、債務負担行為補正でございます。

職員用パソコン賃貸借でございますが、これは平成31年3月末日をもって期間満了となる職員用のパソコンを更新するもので、期間は平成30年度から平成35年度まで、限度額は3,825万8,000円でございます。更新対象パソコンは170台を予定してございます。

次に、第3表地方債補正でございます。

まず、起債の目的で、臨時財政対策債は平成30年度発行可能額の確定により、203万9,000円を減額して限度額を1億9,496万1,000円とするものでございます。

次の防災行政無線デジタル化整備事業債は、現在整備を進めている防災行政無線のデジタル化工事で、セキュリティの観点から防災無線と情報配信メール間にファイアウォールを設置するに当たり、当該工事分も緊急防災減災事業債の対象となりますので、50万円を増額し、限度額を1億1,000万円とするものでございます。

次の過疎対策事業債は、ハード分で、今年度、立木地区の消防第12分団の消防ポンプ自動車を小型動力消防ポンプ付積載車へ更新する予定でいしましたが、今般、総務省消防庁から、消防ポンプ自動車の無償貸し付けが決定されたことにより、小型動力消防ポンプ付積載車を購入せずに済んだため、当初起債予定額の880万円を減額し、限度額を2億1,110万円とするものでございます。

なお、起債の方法、利率及び償還方法につきましては変更ございません。

8ページをお開き願います。

続きまして、歳入につきましてご説明申し上げます。

款8地方特例交付金、目1地方特例交付金は39万3,000円を減額するものでございます。これは、減収補てん特例交付金の平成30年度交付額の決定によるものでございます。

款9地方交付税、目1地方交付税は2億1,731万9,000円を増額するものでございます。これは平成30年度の普通交付税の交付額が決定したことによるものでございまして、普通交付税の総額は17億7,931万9,000円となっております。

款13国庫支出金、目1民生費国庫負担金は761万8,000円を増額するものでございます。これは、子どものための教育・保育給付費負担金で、管外保育園委託及び施設型給付費の増によるもので、転入及び低年齢入所児等の増加等に伴うものでございます。負担率は国が4分の2、県と町がそれぞれ4分の1でございます。

次に、項2国庫補助金、目2民生費国庫補助金は3万6,000円を増額するものでございます。これは、子ども・子育て支援交付金で、歳出の地域子育て支援拠点事業における国の補助基準額の引き上げによるものでございます。補助率は、国、県、町それぞれ3分の1でございます。

次の目3衛生費国庫補助金は25万円を増額するものでございます。これは、母子保健衛生費補助金で、今年度から産後ケア業務が補助対象となったことから計上するもので、補助率2分の1でございます。

款14県支出金，目1民生費県負担金は380万9,000円を増額するものでございます。これは，子どものための教育・保育給付費負担金で，民生費国庫負担金と同様に管外保育園委託及び施設型給付費の増によるもので，補助率4分の1でございます。

項2県補助金，目2民生費県補助金は3万6,000円を増額するものでございます。これは，子ども・子育て支援交付金で，民生費国庫補助金と同様に補助基準額の引き上げによるものでございます。

款16寄附金，目2総務費寄附金は114万3,000円を増額するものでございます。これは，ふるさと納税のがんばる利根町応援寄附金でございまして，4月から7月末までに町へ寄せられた寄附金でございます。

9ページをごらんください。

款17繰入金，目1財政調整基金繰入金は1億3,090万4,000円を減額するものでございます。これは普通交付税や繰越金の確定により歳入が増額となったことから，財政調整基金へ繰り戻すものでございます。

項2特別会計繰入金は，目1国民健康保険特別会計（事業勘定）繰入金から目5公共下水道事業特別会計繰入金までの五つの特別会計で総額2,858万9,000円を増額するものでございます。これは各特別会計の平成29年度決算に伴い，事業費確定による精算として余剰金を一般会計に繰り入れするものでございます。

款18繰越金は1億7,316万円を増額するものでございます。これは前年度繰越金でございます。

款19諸収入，目3雑入は606万7,000円を増額するものでございます。内訳といたしまして，農業者年金業務委託手数料は激変緩和措置の配分等により4,000円の増，消防団員退職報償金は，当初10名分を見込んでいましたが，実際には18名の団員が退職されたことにより106万3,000円の増，茨城国体関連事業費助成金は，平成31年度に開催されます，いきいき茨城ゆめ国体の関連事業費助成金として茨城県町村会から500万円が交付決定され，既に収入済となっております。

款20町債，目1臨時財政対策債は203万9,000円を減額するもので，平成30年度起債発行可能額の確定によるものでございます。

目3消防債は50万円を増額するもので，防災行政無線デジタル化整備事業債で，防災無線と情報配信メール間にファイアーウォールを設置する事業費を増額するものでございます。

目4過疎対策事業債は880万円を減額するものでございます。ハード分で第12分団の消防ポンプ自動車に小型動力ポンプ付積算車へ更新する予定でしたが，総務省消防庁から消防ポンプ自動車は無償で貸し付けてくれることが決定しましたので，当該起債予定額を減額するものでございます。

10ページをお開き願います。

続きまして、歳出でございますが、款1議会費から款9教育費までの節2給料、節3職員手当等及び節4共済費の職員給与費につきましては、人事異動に伴うもの、各種手当認定の見直し、職員共済組合負担金率及び追加費用負担率の確定によるものでございますので、それ以外の主なものにつきましてご説明申し上げます。

款2総務費、目1一般管理費は163万5,000円を増額するもので、職員給与費を除き、11ページになりますが、防犯対策事業で28万円の増額となっております。これは、立木地内と布川台地内の2基のLED防犯灯の移設工事でございます。

目2秘書広聴費は27万円を増額するものでございまして、特別職事務費の専門委員報酬として、当初は6カ月分を計上していましたが、住民自治基本条例策定に当たり、専門的見地から調査、助言をいただくため、1年間専門委員を選任したいので増額するものでございます。

目5財産管理費は56万8,000円を増額するものでございます。これは、未利用町有地売却のためのあっせん手数料で、公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会と協定を締結しまして、羽根野台と利根ニュータウンの宅地2カ所の査定価格により算出しました手数料を計上するものでございます。

目9行政事務改善費は437万円を増額するものでございます。これは、電子自治体推進事業で職員用パソコン設定業務委託として、平成31年度に職員用のパソコンを入れかえるに当たりまして、現在使用しているシステム等を更新するパソコンへ設定する作業が必要になることから計上するものでございます。

また、自治体情報セキュリティー向上プラットフォームサービス利用料は、本年9月末までの無料の実証実験が終了し、有料サービスに移行されることに伴うものでございます。

13ページをごらんください。

款3民生費、目1社会福祉総務費は137万8,000円を減額するもので、職員給与費を除き、罹災者救済住宅賃貸助成事業補助金で、本年4月と5月に発生した火災により罹災された方3軒分の賃貸住宅借りに伴う補助金でございます。

14ページをお開き願います。

目5医療総務費は415万5,000円を増額するものでございます。これは職員給与費を除き、国民健康保険特別会計繰出金406万9,000円を増額するもので、国民健康保険特別会計事業勘定における人事異動等による職員給与費の増額分でございます。

目8介護保険費は20万1,000円を増額するものでございます。これは、介護保険特別会計への地域支援事業費分の繰り出しと、前年度の低所得者保険料軽減負担金の精算分を国に返還するものでございます。

16ページをお開き願います。

項2児童福祉費、目2児童措置費は1,534万6,000円を増額するものでございます。これは、保育所委託料支給事業で、利根町へ転入された児童がそのまま継続して管外の保育園

を利用されていることに伴う管外保育園委託費の増でございます。

また、保育所等補助事業は、地域子育て支援拠点事業費補助金で、国の補助基準額が引き上げられたことに伴うものでございます。

次の施設型給付費支給事業は、二葉幼稚園給付費で主に2号、3号認定の入所の増加で、特に低年齢児の増加に伴い給付費が増額となったものでございます。

18ページをお開き願います。

款5農林水産業費、目1農業委員会費は40万円の増額でございます。職員給与費を除き、19ページになりますが、農業者年金事務費で消耗品費4,000円の計上でございます。

目6農村環境整備事業費は100万7,000円を増額するものでございます。これは、利根親水公園維持管理事業で、利根親水公園の防犯用として3基のソーラー式のLED照明機を設置するものでございます。

次は集落センター運営事業で、事務用備品として文間地区農村集落センターに会議等で使用するホワイトボードを1台購入するものでございます。

2ページほど飛んでいただきまして、22ページをお開き願います。

款8消防費、目2非常備消防費は106万3,000円を増額でございます。これは、消防団員の退職報償金で、歳入でご説明しましたとおり、当初10名分で予算計上しておりましたが、実際には18名の団員が退職されたことによるものでございます。

目3消防施設費は882万1,000円を減額するものでございます。こちらも歳入でご説明しましたとおり、小型動力消防ポンプ付積載車を購入する予定でいましたが、総務省消防庁から、消防ポンプ自動車の無償貸し付けが決定されたことにより減額するものでございます。

また、自動車損害保険料及び自動車重量税につきましては、当該貸し付け車両に伴う費用でございます。

目5防災費につきましては、防災行政無線デジタル化整備工事のファイアーウォール設置工事に伴う財源の入れかえでございます。

23ページをごらんください。

款9教育費、目4教育研究指導費は81万1,000円を増額するものでございます。これは、いじめ防止対策推進事業で、いじめ問題調査委員会を開催するに当たり、その費用として委員5名により会議9回分の委員報酬と費用弁償、役務費、会議録音声ファイル反訳業務委託の計上でございます。

25ページをごらんください。

項4社会教育費、目2公民館費は69万2,000円を増額でございます。これは、利根町公民館駐車場盛り土工事に伴い隣接する家屋1軒の事前家屋調査業務委託と、公民館敷地内のケヤキ等の樹木伐採工事でございます。

目4文化財保護費は37万8,000円を増額でございます。これは、町指定文化財修繕管理補

助金で、蛟ノ神社門の宮の火災警報器設置に対する補助でございます。

項5保健体育費、目1保健体育総務費は、国民体育大会準備事業における財源の入れかえでございます。歳入でご説明しました茨城県町村会からの国体関連事業費助成金のうち、今年度の予算額を関連事業費分として充当するものでございます。

また、未充当分につきましては、一旦財政調整基金へ積み立てておき、国体関連経費の支出の際に充当する予定でございます。

26ページをお開き願います。

款11諸支出金、目1財政調整基金費は1億4,097万5,000円を増額するものでございます。これは、地方財政法第7条の規定により、前年度繰越金の2分の1として1億3,658万1,000円を、また、ただいま教育費で申し上げました茨城県町村会からの国体関連事業費助成金500万円のうち、今年度未充当分の439万4,000円を合わせて積み立てするものでございます。

目4がんばる利根町応援基金費は114万3,000円を増額するもので、歳入にも計上させていただいておりますが、本年4月から7月末までのふるさと納税として寄せられたがんばる利根町応援寄附金の積み立てでございます。

目5減債基金費は1億円の増額でございます。平成29年度繰越金のうち、2分の1を財政調整基金へ積み立てを行いますが、その残額から将来の起債償還に備え積み立てるものでございます。

目6利根町都市計画事業基金費は1,776万5,000円を増額するもので、平成29年度分の都市計画税収納額のうち、都市計画区域内の下水道整備に係る起債償還分を除いた額を基金に積み立てるものでございます。

目7利根町防災基金費は393万4,000円を増額するもので、これは地方税の臨時特例に関する法律に基づき、平成26年度から平成35年度まで個人住民税均等割の税率が1,000円加算されておりまして、このうち平成29年度個人町民税の均等割の税率500円の加算分を利根町防災基金に積み立てるものでございます。

説明は以上でございます。

○議長（船川京子君） 次に、議案第40号について、川上保険年金課長兼国保診療所事務長。

〔保険年金課長兼国保診療所事務長川上叔春君登壇〕

○保険年金課長兼国保診療所事務長（川上叔春君） それでは、議案第40号 平成30年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）につきまして、補足してご説明申し上げます。

初めに、事業勘定から申し上げます。

6ページをお開き願います。

歳入でございますが、款3県支出金、目1保険給付費等交付金で36万5,000円の増額でございます。これは歳出の退職被保険者等療養費の増額補正分が普通交付金として、また同



じく、今回補正しますコクホ・ラインシステム改修委託費の全額が特別調整交付金として県から交付されるものでございます。

次に、款4繰入金，目1一般会計繰入金で406万9,000円の増額でございます。これは職員の人事異動等に伴う職員給与費等の繰入金の増額でございます。

続きまして、項2基金繰入金，目1財政調整基金繰入金で3,920万5,000円の増額でございます。これは今回の補正予算の財源に充てるため繰り入れするものでございます。

次に、款5繰越金，目1療養給付費交付金繰越金で6,477万7,000円の増額でございます。これは退職被保険者等に係る前年度からの繰越金でございます。

次の目2その他繰越金は5,000万円の減額でございます。これは前年度からの繰越金が全て退職被保険者等に係るものであったため、一般被保険者分を全て減額するものでございます。

次に、款6諸収入，目6雑入で272万6,000円の増額でございます。これは特定健康診査等負担金と療養給付費交付金の過年度精算金で、平成29年度の実績確定により不足分が追加交付されるものであります。

7ページを願います。

歳出でございますが、款1総務費，目1一般管理費で433万9,000円の増額でございます。これは職員の人事異動等に伴う給与費とコクホ・ラインシステム改修委託費でございます。

次に、款2保険給付費，目4退職被保険者等療養費で9万5,000円の増額でございます。退職被保険者等の療養費が当初の見込みより増加しているため、増額補正するものでございます。

8ページをお願いします。

款6保健事業費，目1特定健康診査等事業費は、歳入の増額補正に伴う財源充当入れかえでございます。

次に、款7基金積立金，目1財政調整基金費で3,238万9,000円の増額でございます。これは利根町国民健康保険特別会計財政調整基金条例の規定によりまして、前年度繰越金の2分の1以上を財政調整基金に積み立てるものでございます。

次に、款9諸支出金，目3償還金で2,203万8,000円の増額でございます。これは国庫支出金等返還金で、平成29年度の療養給付費等負担金の精算確定によりまして、超過交付分を返還するものでございます。

続きまして、項2繰出金，目2一般会計繰出金で228万1,000円の増額でございます。これは平成29年度の職員給与費等繰入金と出産育児一時金等繰入金の精算に伴い、超過となった繰り入れ分を一般会計に返還するものでございます。

事業勘定は以上です。

続きまして、施設勘定についてご説明申し上げます。

14ページをお開き願います。

歳入でございますが、款4繰入金、目1財政調整基金繰入金で242万2,000円の減額でございます。これは前年度繰越金の確定により、歳入歳出差引の余剰金が出ましたので、当初繰入金の一部を基金へ繰り戻すものでございます。

次に、款5繰越金、目1繰越金で1,255万6,000円の増額でございます。前年度からの繰越金でございます。

15ページをお願いします。

歳出でございますが、款1総務費、目1一般管理費で385万6,000円の増額でございます。これは人事異動等に伴う職員給与費と、委託料として診療所建物の現状を調査し、今後の維持補修計画等を策定するための建築物調査業務委託でございます。

また、工事請負費としまして診療所正面入り口スロープ設置工事と正面入り口自動扉設置工事で、正面入り口に新たにスロープを設置するとともに、現在、手動で開け閉めをしております正面入り口のドアを自動ドアに改修し、体に障害をお持ちの方や高齢者に配慮した、より安全で利用しやすい診療所を目指すものでございます。

16ページをお願いします。

款3基金積立金、目1財政調整基金費で627万8,000円の増額でございます。これは事業勘定と同様、前年度繰越金の2分の1以上を財政調整基金に積み立てるものでございます。説明は以上です。

○議長（船川京子君） 次に、議案第41号について、石川都市建設課長。

〔都市建設課長石川 篤君登壇〕

○都市建設課長（石川 篤君） それでは、議案第41号 平成30年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）につきまして、補足してご説明申し上げます。

4ページをお願いいたします。

歳入でございますが、款5繰越金、目1繰越金で1,693万6,000円の増額です。これは前年度からの繰越金でございます。

続きまして、5ページをお願いいたします。

歳出でございます。

款1下水道費、目1公共下水道建設事業費で903万9,000円の増額でございます。これは4月定期異動及び共済負担金の確定に伴い、節2給料、節3職員手当等、節4共済費で7万円の増額、また、節25積立金で、利根町公共下水道事業特別会計財政調整基金条例第2条第2項に基づき、繰越金のうち2分の1以上の896万9,000円を財政調整基金へ積み立てるものでございます。

続きまして、目2公共下水道維持管理費で3,000円の増額でございます。これは4月定期異動及び共済負担金の確定に伴い、節2給料、節3職員手当等、節4共済費の変更で3,000円の増額となるものでございます。

続きまして、6ページをお願いいたします。

款4諸支出金，目1一般会計繰入金で789万4,000円の増額でございます。これは節28繰入金で，前年度繰越金補正額1,693万6,000円から基金積立金補正額896万9,000円と給与，職員手当等共済費の今回の補正予算歳出分の7万3,000円を差し引いた残分の789万4,000円を一般会計に繰り出しするものでございます。

議案第41号の補足説明は以上でございます。

○議長（船川京子君） 次に，議案第42号について，大津環境対策課長。

〔環境対策課長大津善男君登壇〕

○環境対策課長（大津善男君） それでは，議案第42号 平成30年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第1号）につきまして，補足してご説明申し上げます。

補正予算書4ページをお願いいたします。一番後ろでございます。

歳入から，款2繰入金，項1基金繰入金，目1財政調整基金繰入金では184万7,000円を減額するものでございます。これは繰越金の中で調整ができ，財政調整基金を取り崩ししなくても済むため減額するものでございます。

次に，款3繰越金，項1繰越金，目1繰越金は605万2,000円を増額するもので，これは前年度からの繰越金でございます。

続きまして，歳出についてご説明申し上げます。

款1霊園事業費，項1事業費，目1事業費では420万5,000円を増額するものでございます。理由といたしまして，需用費の修繕費を99万4,000円増額，これは地盤沈下により傾いた墓石の基礎部分を修繕するものでございます。

次に，積立金では前年度の繰越金321万1,000円を財政調整基金に積み立てるものでございます。金額につきましては，繰越金605万2,000円から修繕費補正額99万4,000円と，歳入で減額する財政調整基金184万7,000円を差し引いて算出してございます。

以上で，補足説明を終わります。

○議長（船川京子君） 暫時休憩とします。

再開を11時10分といたします。

午前10時57分休憩

---

午前11時10分開議

○議長（船川京子君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

議案第43号及び議案第44号について，大塚福祉課長。

〔福祉課長大塚達治君登壇〕

○福祉課長（大塚達治君） それでは，議案第43号 平成30年度利根町介護保険特別会計補正予算（第1号）につきまして，補足してご説明申し上げます。

今回の補正でございますが，地域支援事業費の増額と平成29年度の介護保険事業費の精算確定に伴う経費の増額が主な補正内容となります。

議案書の4ページをお願いしたいと思います。

歳入でございます。

初めに、地域支援事業費関連で増額となる財源につきまして、項目ごとにご説明申し上げます。

款3国庫支出金、項2国庫補助金の目1地域支援事業交付金、総合事業分で3万2,000円を、同じく目2地域支援事業交付金、総合事業以外の事業分で35万3,000円を、また、款4支払基金交付金、項1支払基金交付金の目1を飛ばしまして、その下の目2地域支援事業支援交付金で4万3,000円を、続いて、款5県支出金、項3県補助金の目1地域支援事業交付金、総合事業分で2万円を、同じく目2地域支援事業交付金、総合事業以外の事業で17万6,000円を増額するものでございます。

続きまして、款6繰入金、項1一般会計繰入金の目3地域支援事業繰入金、総合事業分では2万円を、同じく目4地域支援事業繰入金、総合事業以外の事業分では17万6,000円を増額するもので、今回の地域支援事業費関連では、合計で82万円の収入を予定してございます。

次に、介護給付費の歳入でございます。

先ほど説明の中で飛ばしました項目となりますが、款4支払基金交付金、項1支払基金交付金の目1介護給付費交付金8万9,000円でございます。こちらは、平成29年度の介護給付費の確定に伴い支払基金から交付される交付金となります。

続きまして、5ページをお願いいたします。

款6繰入金、項2基金繰入金25万9,000円を増額でございます。こちらにつきましては、第1号被保険者の介護保険料の法定負担分を介護給付費準備基金から繰り入れするものでございます。

次に、款7繰越金、項1繰越金でございます。こちらにつきましては前年度の繰越額の確定によりまして5,080万6,000円を計上するものでございます。

歳入につきましては以上でございます。

続きまして、6ページをお願いいたします。

歳出でございますが、款3地域支援事業費、項1包括的支援事業・任意事業費、目1総務費で91万9,000円を増額するものでございます。こちらにつきましては地域包括支援センターの職員に係る人件費でございます。人事異動に伴う給料や各種手当の見直し、また、職員共済組合負担金の負担率変更に伴う増額分となります。

次に、同じく項6高額医療合算総合事業サービス費、目1高額医療合算総合事業サービス費で新たに16万円を計上するものでございます。こちらは利用者の負担軽減のために支給するもので、今年度から高額医療合算総合事業サービス費の支給対象者が出たため計上するものでございます。こちらは医療保険と介護保険の自己負担額の超過支給分算定に係る基礎基準額に総合事業サービス費の自己負担額を合算した結果、さらに基準額を超える

こととなった場合には、その超過分をこの高額医療合算総合事業サービス費として支給するものでございます。

7ページをお願いいたします。

款5基金積立金，項1基金積立金で2,467万2,000円を増額するものでございます。こちらは、この後でもご説明いたしますが、前年度精算による県や国，支払基金への返還金及び一般会計繰出金を除いた余剰金を介護保険制度安定のために準備基金へ積み立てるものでございます。

次に、款6諸支出金，項1償還金及び還付加算金1,246万1,000円を増額するものでございます。こちらにつきましては、ただいま説明でも触れましたが、国や県などからの介護給付費負担金や地域支援事業費交付金の超過交付分を前年度精算により、国県支払基金に返還するものでございます。

最後になりますが、同じく項2繰出金，目1一般会計繰出金で1,376万2,000円を増額するものでございます。こちらは介護給付費や地域支援事業費，それと事務費について、前年度精算で超過した繰り入れ分を一般会計に返還するものでございます。

以上で議案第43号の説明を終わります。

続きまして、議案第44号 平成30年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）につきまして補足してご説明申し上げます。

議案書の最後のページ，4ページをお願いいたします。

最初に歳入でございますが、款3繰越金，項1繰越金で368万円を増額するものでございます。こちらは平成29年度の繰越金の確定により増額するものでございます。

次に、歳出でございます。

款2諸支出金，項1繰出金で368万円を増額するものでございます。こちらにつきましては平成20年度の精算による超過繰り入れ分を一般会計に返還するものでございます。

以上で議案第44号の説明を終わります。

○議長（船川京子君） 次に、議案第45号について、川上保険年金課長兼国保診療所事務長。

〔保険年金課長兼国保診療所事務長川上叔春君登壇〕

○保険年金課長兼国保診療所事務長（川上叔春君） 議案第45号 平成30年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）につきまして、補足してご説明申し上げます。

最後のページ，4ページをお願いいたします。

まず、歳入でございますが、款4，目1繰越金で222万円の増額でございます。これは前年度からの繰越金でございます。

次に、歳出でございますが、款2，目1後期高齢者医療広域連合納付金で124万8,000円の増額でございます。これは昨年度末に徴収いたしました保険料の納付金でございます。

次に、款3諸支出金，目1一般会計繰出金で97万2,000円の増額でございます。これは平

成29年度の決算確定に伴う一般会計への精算分でございます。

説明は以上です。

○議長（船川京子君） 以上で、議案第39号から議案第45号まで7件の説明が終わりました。

お諮りいたします。

議案第39号から議案第45号までの7件については、議案調査のため、本日は説明のみにとどめ、本定例会最終日の9月19日に質疑、討論、採決したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

---

○議長（船川京子君） 日程第11、議案第46号 平成29年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件から日程第17、議案第52号 平成29年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件の7件を一括議題にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

お諮りいたします。

議案第46号 平成29年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件から議案第52号 平成29年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件までの7件は、会議規則第39条第2項の規定により、説明を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

ここで、代表監査委員に審査意見の報告を求めます。

五十嵐 弘代表監査委員。

〔代表監査委員五十嵐 弘君登壇〕

○代表監査委員（五十嵐 弘君） 監査委員の五十嵐でございます。

平成29年度利根町一般会計及び特別会計歳入歳出決算に関する審査結果についてご報告いたします。

審査は、去る7月31日から8月1日、2日の3日間にわたり、役場の会議室において、議会選出の若泉昌寿監査委員とともに、地方自治法第233条第2項の規定に基づき実施いたしました。

審査対象は、平成29年度利根町一般会計歳入歳出決算及び平成29年度利根町特別会計歳入歳出決算でございます。特別会計は、国民健康保険特別会計が事業勘定と施設勘定の2会計、公共下水道事業特別会計、町営霊園事業特別会計、介護保険特別会計、介護サービス事業特別会計及び後期高齢者医療特別会計の7会計でございます。

審査に当たっては、町長から提出された歳入歳出決算に関する各書類が、地方自治法、町条例及び関係諸法令に準拠して適正に作成されているかどうか、予算が適正かつ効率的に執行されているかどうかの主眼を置き、関係職員の説明を聴取、あわせて例月出納検査並びに定期監査の結果に基づき行いました。

審査に付された各会計歳入歳出決算書、同決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、地方自治法、町条例及び関係諸法令に準拠して作成されており、かつその計数は、関係帳簿並びにその他証書類と照合した結果、誤りのないものと認められ、予算の執行及び関連する事務は適正に処理されております。

次に、今回の決算審査のまとめを述べさせていただきます。

平成29年度においても、第4次利根町総合振興計画での将来像である、誰もが安心して豊かに生活できる元気なまちを目指し、目標の達成に向けて予算執行がなされております。定住を柱に平成28年2月に策定された利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略の六つのプロジェクトに掲げる事業で、利根町の未来を担う子供たちとその子育て世帯に対する支援に、引き続き取り組んでいます。

シティプロモーション事業においては、地域おこし協力隊隊員を任用し、町内外へ情報発信し、町民に町への関心や愛着心を深める施策を推進しています。

平成29年4月には、子供や若者たちをターゲットに利根町元気プロジェクト、とね元気塾を始動しています。

さらに人口減少に歯どめをかけ、また、移住定住政策の推進により定住人口の増加を目指しています。

今後も引き続き取り組んでいただくようお願いしたい。

防犯・防災対策事業では、管内小中学校及び主要交差点への防犯カメラ設置事業や、既存の防災行政無線の老朽化によりデジタル化更新工事を実施しています。町民のための情報伝達手段のさらなる強化を望みます。

空き家対策事業では、町内の空き家は今後も増加傾向にあると考えられ、継続して建物の所有者に対し適正に管理するよう指導していただくよう希望します。

以上のほかに実施された事業は、保護者の保育と就労の両立を支援する病児保育事業、利根北部地区基盤整備事業、羽根野台地内の町道1426号線外の修繕工事や保健福祉センター改修工事及び文小学校におけるバリアフリー改修工事などがあります。

一般会計歳入歳出決算については、歳入合計55億8,700万1,000円、歳出合計52億7,779万4,000円で、歳入歳出差引残額は3億920万7,000円であります。翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は2億7,316万円となっております。一般会計分の基金は平成29年度末現在高が17億3,645万円と前年度末と比べて1億850万5,000円のマイナスとなっております。

町の財政構造を判断する指標である経常収支比率については、平成29年度は93.3%で対

前年度比1.1ポイント増加しており、さらなる経常経費の縮減に努めるほか、歳入歳出の両面から常に創意工夫を図りながら財政運営に当たられるようお願いいたします。

一般会計の歳入は、依然として個人住民税の増収が見込めないことや地価の下落などによる固定資産税の減収など、収入の安定的な確保が難しい状況になっていることから、自主財源である町税の収納率の向上や受益者負担の適正化を図るとともに、町、県の補助金などあらゆる財源の確保に努めるようお願いいたします。

次に、歳出については、補助金など及び公債費については減少傾向にあるものの、扶助費などの社会保障関連経費は年々増加しており、本町の財政状況は依然として厳しいものがあります。

今後も社会情勢の変化や住民ニーズを的確に把握し、将来を見据えた事業の選択と重点化などによる歳出抑制、限られた財源の効果的な活用に努め、安定した行財政運営をされるよう切望いたします。

また、予算項目によっては、多額の不用額が生じているところが見られますので、予算編成の時点から従来の慣行にとらわれることなく費用対効果、経費節減など、より一層の事務事業の見直しを行うようお願いいたします。

特別会計歳入歳出決算については、七つの特別会計の歳入合計51億499万8,000円、歳出合計49億3,930万7,000円で、歳入歳出差引残額は1億6,569万1,000円であります。翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支額においても1億5,803万2,000円となっております。

また、特別会計分の基金は、平成29年度末現在高が8億258万3,000円で、対前年度比7,723万円のマイナスとなっております。特別会計においても一般会計と同様に、収入未済については引き続き収納率向上を目的に納付相談などを実施し、滞納などの初期段階での迅速な対応を心がけ、負担の公平性を確保するよう全庁的な課題として取り組むようお願いいたします。

このほか、特に公共下水道事業特別会計では、町内の下水道普及率は87.6%と高く、県内でも上位に位置しており、町的生活環境、大雨の排水など大きな役割を果たしています。しかしながら、下水管の老朽化が進んでいることから、今後も、さらなる対策について取り組んでいただくようお願いいたします。

末尾に当たり、本町は財政状況が厳しさを増す中、これまで行財政改革、事務事業の見直しなど経費の削減に取り組んでおりますが、平成29年4月に過疎地域自立促進特別法の改正で、利根町が過疎地域の指定を受けたことにより、さらなる人口減少対策を講ずるなど、一日も早く過疎地域脱却に向けて過疎地域自立促進計画を推進させていただきたい。

また、高齢化率も42%を超え、県内で2番目に高い高齢化率となっていることもあり、今後もますます超高齢化社会へ加速することが想定されます。

これからも町として抱えている課題は山積しており、町長を初め、職員は住民協働などあらゆる手段を講じて町の知名度を高め、よりよい住民サービスの向上に向けて邁進して



いただくよう望みます。

以上、決算報告を終わります。

○議長（船川京子君） 審査意見の報告が終わりました。

議案第46号 平成29年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件から議案第52号 平成29年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件までの7件は、議長並びに議会選出監査委員を除く議員全員を委員とする決算審査特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

これから全員協議会室において、決算審査特別委員会の正副委員長の互選を行いますので、お集まりください。

暫時休憩いたします。

午前11時36分休憩

---

午前11時44分開議

○議長（船川京子君） 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

休憩中に行われた決算審査特別委員会正副委員長の互選結果を報告いたします。

決算審査特別委員会委員長、石井公一郎議員、副委員長、坂本啓次議員、以上です。

ここで委員長の挨拶をお願いいたします。

石井決算審査特別委員会委員長。

〔決算審査特別委員会委員長石井公一郎君登壇〕

○決算審査特別委員会委員長（石井公一郎君） 決算審査特別委員会の委員長に選任されました石井でございます。町は少子高齢化、財政力が低下し過疎地域に指定されました。このような厳しい状況の中で平成29年度決算審査を行うわけですが、予算のとおり執行されているかどうか慎重に審査をしたいと思えますので、委員の皆様のご協力をお願いいたします。

○議長（船川京子君） 挨拶が終わりました。

決算審査特別委員会の日程は、お手元に配付した決算審査特別委員会日程のとおりです。

十分なる審査の上、来る9月19日の本会議に、委員会審査の経過及び結果を報告されますようお願いいたします。

---

○議長（船川京子君） 日程第18、諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

補足説明を求めます。

金子住民課長。

〔住民課長金子三千雄君登壇〕

○住民課長（金子三千雄君） それでは、諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について、補足してご説明いたします。

これは、現委員の任期満了に伴うものでありまして、引き続き人権擁護委員の候補者として推薦したいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を聞くため提案するものでございます。

人権擁護委員の候補者として下記の者を推薦したいので、議会の意見を求める。

- 1 住 所 利根町大字布川3355番地
- 2 氏 名 伊藤幸子氏
- 3 生年月日 昭和18年11月1日

なお、略歴につきましては、参考資料をご参照いただきたいと思います。

説明は以上でございます。

○議長（船川京子君） 諮問第1号の補足説明が終わりました。

お諮りいたします。

諮問第1号は、調査のため、本日は説明のみにとどめ、本定例会最終日の9月19日に質疑、討論、採決したいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

---

○議長（船川京子君） 日程第19、請願第1号 「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願」についてを議題とします。

趣旨説明を求めます。

紹介議員、5番新井邦弘議員。

〔5番新井邦弘君登壇〕

○5番（新井邦弘君） 「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願」を説明します。

【請願趣旨】

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子どもたちのゆたかな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠です。そのためには教職員定数改善などの施策が最重要課題となっています。

特に小学校においては、2018年度から新学習指導要領の移行期間に入り、外国語教育実施のための授業時数の調整など対応に苦慮する状況となっています。明日の日本を担う子どもたちを育む学校現場において、教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働は正が必要であり、そのための教職員定数改善も欠かせません。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられました。厳しい財政状況の中、独自財源による定数措置が行われていますが、地方自治体の財政を圧迫しています。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。

ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。こうした観点から、2019年度政府予算編成において本請願事項が実現されるよう、地方自治法第99条の規定にもとづき国の関係機関への意見書提出を請願いたします。

請願者住所氏名 水戸市笠原町978番地46 茨城教育会館2F  
茨城県教職員組合 杉山 繁外30名  
紹介議員 新井邦弘

○議長（船川京子君） 説明が終わりました。

お諮りいたします。

請願第1号は、本日は説明のみにとどめ、厚生文教常任委員会に付託し、審査したいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

厚生文教常任委員会におかれましては、十分なる審査の上、来る9月19日の本会議に、委員会審査の経過及び結果を報告されますようお願いいたします。

---

○議長（船川京子君） 日程第20、休会の件を議題とします。

お諮りいたします。

あす9月5日から9月11日までの7日間は、特別委員会付託審査及び議案調査のため、休会にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（船川京子君） 異議なしと認め、そのように決定いたしました。

---

○議長（船川京子君） 以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

次回9月12日は、午前10時から本会議を開きます。

本日はこれで散会いたします。

お疲れさまでした。

午前11時52分散会